



元気モリモリ!!!通信



衆議院議員

森山浩行

大阪府第16区(堺市 堺区・北区・東区)

プロフィール

◆堺生まれ、堺育ち

- 妻と向陵西町(榎校区)在住
昭和46(1971)年4月8日
金岡病院で生まれる
- 堺市立新金岡小学校入学/錦西小卒
- 堺市立月洲中学校卒業(水泳部)
- 大阪府立三国丘高卒(柔道部・生徒会)
- ◆明治大学法学部卒(雄弁部所属)
- ◆カンボジア、旧ユーゴスラビア、阪神大震災等でボランティア活動
- ◆関西テレビ放送(営業企画部・報道部記者)
- ◆堺市議会議員(1期1999~2003)
- ◆大阪府議会議員(1期2003~2005)
- ◆芦屋大学 元客員教授
- ◆羽衣国際大学 元客員助教授
- ◆堺市立三国丘中学校 前PTA会長
- ◆堺高石青年会議所シニアクラブ 会員
- ◆堺おおいずみロータリークラブ 会員
- ◆堺市倫理法人会 顧問
- ◆日創研 南大阪経営研究会 会員

現在の役職

- 衆議院.....
- ◆内閣委員会【筆頭理事】
- 立憲民主党.....
- 能登半島地震対策本部事務局長
- ◆副幹事長
- ◆災害・緊急事態局長
- ◆大阪府連代表

ご協力をお願い

*政治活動用ポスター貼付、報告書ポスティング、ご寄付などのご協力をお願いします。
(お問合わせは、立憲民主党大阪16区総支部事務所まで)

森山浩行事務所

[堺事務所] 〒590-0078
大阪府堺市堺区南瓦町1-21 宏昌センタービル2F
TEL.072-233-8188 FAX.072-233-8185

[国会事務所] 〒100-8982
東京都千代田区永田町2-1-2
衆議院第二議員会館613号
TEL.03-3508-7426 FAX.03-3508-3906
Mail: office@moriyama.club
https://www.moriyama.club



立憲民主党 立憲民主編集部

〒102-0093
東京都千代田区平河町2-12-4
ふじビル3F
Tel. 03-6811-2301
Fax. 03-6811-2302



いよいよ準決勝! ~岸田首相の退陣表明~

8月14日、岸田首相が「次期自民党総裁戦不出馬」を表明。9月の立憲民主党代表選・自由民主党総裁選が事実上次の首相を決める準決勝となります。

古今東西どんな政体でも、政権は十年続くと腐敗する、しがらみや利権で身動きが取れなくなる、という意味の「権腐十年」は真理を突いています。

カルト宗教による法外な財産被害や二世の児童虐待など、「政治とカルト宗教」の問題、献金や政治資金パーティに絡む脱税の疑いも含めた「政治と裏ガネ」の問題などについて自浄能力を発揮できなかった現政権に対する国民の怒りは「政権を変えよう!」という大きなうねりとなっています。



政治改革

裏ガネ体質からクリーンな政治へ

「政治資金として領収書をつけて報告するから無税」なのに領収書をつけないことはそもそも「法律違反」であり脱税の疑いがある裏ガネ問題。当然「とにかく全部明らかにする」ことが改革のスタートライン。ところが、現政権では「同じ穴のムジナと言われたくない」と山口代表が発言(12月17日)した公明党も「衆議院政治倫理審査会」に裏ガネ議員を呼び出すことに反対。

裏ガネ議員をかばう側に立ちました。



「同じ穴のムジナに見られたくない」
(産経新聞)

NHK NEWS WEB

また、当初は威勢良く改革を唱えた維新は「(パーティー券)5万円以下は公開しない」など穴だらけの政治改革法案に「(時効は5年なのに)10年後公開」「領収書は黒塗りでOK」など更に大穴をあけた修正案を提示、衆議院で賛成した後参議院では反対するという迷走ぶり。交渉能力のないことが露呈しました。これについては「維新」初代代表の橋下徹氏でさえ維新の国会議員たちの存在意義に疑問を呈しています。

橋下徹X「維新国会議員」



大阪万博

2005愛知万博を見習って縮小開催 現実的な計画変更でピンチをチャンスに



「決めたことは変えられない」維新府政のしがらみで計画変更が進まない。予算の上振れなど大阪万博準備のていたらく。今こそ「身を切る改革」を。

- 1 そもそも地盤や交通の弁が悪く、夢洲だけはダメ!の提言があったのに数字的・現実的根拠や裏付けなく「知事のご意向」で夢洲に決めたことが問題。これを主導してきた松井前知事や維新は猛省を。
- 2 目玉とされた「空飛ぶクルマ」には乗れず、伝統工法と知事が宣伝した「大屋根リング」には釘を使うことが発覚。
- 3 USJの4倍の入場者数を見込んでおり、「予算の上振れ(1250→2350億でさらに上振れの分は負担割合も決められず)」「安全性(4月のメタンガス爆発など)」「各国パビリオンの撤退や工事の遅れ」「交通の便」などの課題が未解決。
- 4 カジノ業者が日本のカジノ工事の費用をもつという段階を過ぎたのに経済的にもメリットの薄いIR誘致を強行、この準備も遅れ財界からも「万博期間中はIRの工事延期」を提言。一貫してIR(カジノ)を推進してきた公明党の石井国土交通大臣(当時)へ、内閣委員会強行採決前衆議院本会議での森山浩行から渾身の演説55分55秒!

2016年大阪府会議



2023年11月24日
衆議院予算委員会



石井国土交通大臣不信任提案理由説明



今からでも遅くない!

2005年愛知万博を参考に
万博事業を縮減する
本当の「身を切る改革」を。

会場を1/4、
予算を2/3に縮減し
黒字化に成功、
BIE国際博覧会協会
からも賞賛



今こそ、政治の大そうじ 政治改革特命政権樹立でまっとうな政治へ

裏ガネの問題のように政治家自身が法律を守らず、発覚しても隠す・かばうという現政権のあり方や大阪万博に象徴される「利権やしがらみで現実的な計画変更ができない」古い政治の体質を続けていては、政権や税金の使い方に信頼が生まれるわけがありません。ここまで腐敗が進んでしまえば、政策以前の問題

として「政治を変えるべき」の世論が高まっています。この世論を受け、小さな党利党略を図るのではなく、これまで国では「自公」、大阪では「維公」を中心に、ねじれた形で進めてきて利権や、しがらみでがんじがらめとなってしまう現在の政治のあり方を変える「政治改革特命政権」の樹立に向け広く呼びかけます。

「子どもたちの笑顔と未来のために」

子どもたちがどんな環境で生まれ育っても、ご飯を食べて、お医者さんに行けて、したい勉強もできて、生き生き活躍できる。そんな日本を作ります!

具体的な政策立案・運営能力

政府提出法案の賛否と議員立法

今年の通常国会での政府提出法案の立憲民主党の賛成率は83.33%。(※野党時代の自公の賛成率は、はるかに低い。)

更に政治改革や災害の被災地からの意見を立法化したり、「カルト宗教の被害」や「悪質ホスト問題」などの被害に対し政府が立法化する前に議員立法として提案、世論の後押しの中で前に進めるなど政府頼りでない「政策立案能力」については日々鍛錬を重ねています。

議員立法の成立と政策推進～水政策

森山総支部長が与党時代事務局長としてまとめた法案をもとに14年に成立した「水循環基本法」は内閣官房に内閣府・国土交通・厚生労働・農林水産・環境・経済産業・総務・法務など主に9府省にまたがる「水政策」を循環全体として捉えて横串で政策を立案する本部を設置。5年ごとの基本計画改定で流域治水や地下水といった総合的な観点からの政策推進を「超党派議員連盟(森山は事務局次長)」と実務家や専門家による「フォローアップ委員会」でフォローする体制で一貫して、10年を迎えています。



超党派水議連

積み上げてきた 政権担当能力



ビジョン

ベーシックサービスの強化

民主党政権では「高校無償化」を導入しましたが、教育だけでは不十分。ベーシックサービスと呼ばれる「保育・教育から医療・介護・有料老人ホーム」まで、日本は公共的なサービスを使うときの個人負担が重すぎる、という問題意識でこれらを安くする、あるいは無償化することを目指します。

行きすぎた円安の是正

「国債発行とゼロ金利」異次元の金融緩和のアベノミクスの副作用である行きすぎた円安の是正は「住宅ローン減税」や「中小企業支援」などの政策パッケージを同時に進めることが必須。

機能する政府を取り戻す

失敗した小泉郵政改革以来「なんでも(外資を含めた)民間への丸投げ」を行政改革と称して進めた結果、災害やコロナなど有事に対応する力に欠ける現状を立て直すため、物価高についていけない教育・介護や看護職など公的に賃金が決まる職種を含めた待遇改善は必須。

現実的な安全保障と食料自給率目標の復活

◎世界平和構築への貢献と日米同盟、国連中心主義のバランスで現実的な安全保障政策。

◎自衛隊員の待遇改善や古い備品の買い替え等、必要な経費をきちんとつけるなど、現場の実態を踏まえた改革。

◎「食料安全保障」の言葉で後退させた「食料自給率目標」の復活。

危機管理の経験

立憲民主党立ち上げ以来、森山総支部長が担当してきた分野(現在、党災害・緊急事態局長)。記者出身の森山総支部長はとにかく現場主義。地震や大雨等の発災時には与野党を超え「内閣府防災担当」と連携し党のあらゆるネットワークを駆使して初動から緊急対応、情報提供。

また、能登半島の対応では何度も現地へ入り、5次に渡る復旧・復興への大臣提言につなげて数多く実現。



第5次要望



災害対策《能登半島震災対策の遅れと南海トラフへの備え》

とはいえ、今回の能登半島の復興については初動の遅れやボランティアへの自粛呼びかけなどがいまだにマイナスに響いており、「多めの派遣」の大切さを痛感しています。また、異例の「補正予算を組まず予備費での対応」が広くニーズを反映できない元凶の一つとなっています。



「経済界」記事



また、8月8日の宮崎での地震を受けて、初めての南海トラフ地震臨時情報が発令。

最大の被害想定では静岡から三重、愛知、和歌山、高知から九州にかけて津波を含めて大きな被害が想定されており、大阪や堺への通常の規模での救援が遅れたり届かない事態を想定しながら備えなければならず、「歩いていける範囲での助け合い」の確認を含め普段より一段上の警戒が必要です。

2017年～立憲民主党結党後の森山浩行の活動

議会発言



101回 2538分

議員立法

森山が提出者



28本

災害対応



情報連絡室・対策本部設置

94回

災害現地調査(ボランティア含)

25回

堺の地元活動

座談会

170回

だれでも参加できる形で各小学校区をまわって開催中



始発終電

43回

始発から終電までマラソン街頭キャンペーン



早朝配布

971回

16区内の17駅をまわっています